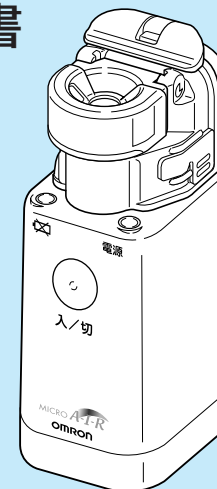


取扱説明書



MICRO A-I-R™

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
- 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
- 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書（本書）に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 補修用部品は製造打ち切り後、最低5年間保有しています。

ご使用の前に

- 安全上のご注意 1
- 商品の特長 4
- 商品の構成 4
- 本体各部のなまえとはたらき 5
- 本体を組み立てる 7

正しい使いかた

- 電源の準備 9
- 薬液の入れかた 11
- 噴霧モードの選びかた 13
- 吸入のしかた 14
- 吸入後のお手入れ 15

消毒について

- 消毒の方法 20
- メッシュキャップの交換について 21

こまったときに・保証など

- 携帯のしかた 22
- おかしいな？と思ったら 23
- お問い合わせ先 25
- 仕様／別売品について 26
- 保証規定／品質保証書 裏表紙

- このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書はいつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

- 本器は医療用です。必ず医師の指導に従って正しくご使用ください。また、薬剤の種類、用量、用法についても必ず医師の指導に従ってください。
- 一般家庭での、のど、鼻の粘膜の加湿を目的とした家庭用吸入器の用途には適しません。
- 本器の噴霧特性は、薬液の性質によって異なります。特に薬液溶解剤や去痰剤など界面活性や粘性の高い薬液では、噴霧量が少なくなることがあります。また薬液の温度が低いときも噴霧量が少なくなることがあります。
- 精製水は噴霧できません。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございます。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生したときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。 ※以下につきましても必ず販売店にて記入捺印していただきます。

This warranty is valid only in Japan.



販売名 オムロンメッシュ式ネブライザ NE-U22 ご芳名 _____ ご住所 _____ TEL () _____	お買い上げ店名 _____ (印) 住 所 _____ TEL () _____ お買い上げ年月日 年 月 日
--	---

製造販売元
オムロンヘルスケア株式会社
 〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地

■ 本書に記載しているイラストはイメージ図です。




安全上のご注意 お使いになる前によくお読みください

- ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サイン	内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。


図記号の例

	△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“感電注意”を示します。
	⊙記号は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊙の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“分解禁止”を示します。
	●記号は強制（必ず守ること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は“一般的な強制”を示します。


警告

薬液の種類、容量、用法については、必ず医師の指導に従ってください。

- ・症状が悪化する恐れがあります。

ご購入後、初めてお使いになるときや、長期間ご使用にならなかったときは薬液ボトル、メッシュキャップ、吸入マスク、マウスピース、マスクアダプタを洗浄・消毒してください。（ 15～20ページ）

- ・雑菌が繁殖し、感染する恐れがあります。

薬液ボトル、メッシュキャップ、吸入マスク、マウスピース、マスクアダプタは使用後毎回、洗浄・消毒してください。（ 15～20ページ）

洗浄・消毒した部品は、すみやかに乾燥させた上、必ず清潔な場所に保管してください。

- ・雑菌が繁殖し、感染する恐れがあります。

複数の人が使用する場合は、必ず使用する人ごとに消毒済みの薬液ボトル、メッシュキャップ、吸入マスク、マウスピース、マスクアダプタをご使用ください。

- ・感染する恐れがあります。

乳幼児やお子様の手の届くところに置かないでください。

- ・メッシュキャップなど小さな部品を飲み込む恐れがあります。また本体を破損したり、けがの原因となります。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。



警告

専用ACアダプタを、濡れた手でコンセントに抜き差ししないでください。

- ・感電ややけどをする恐れがあります。

本体や専用ACアダプタを水やお湯などで丸洗いしたり、水に浸したりしないでください。

- ・漏電、感電する恐れがあります。
- ・故障し、使用できなくなります。



注意

薬液消毒後の部品は、水洗いにて十分に消毒液を洗い落としてください。

- ・消毒液が残ったまま吸入すると、症状悪化の恐れがあります。



長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・感電や漏電、火災の原因となります。



ミルトンなどの次亜塩素酸ナトリウム系の消毒液で消毒しないでください。

- ・メッシュが錆びて使えなくなります。

水を用いての吸入はしないでください。

- ・症状が悪化する恐れがあります。

本体や専用ACアダプタに薬液をこぼさないようにしてください。こぼした場合は、すみやかにガーゼで拭き取ってください。

- ・濡れたまま使用すると故障や感電の原因となります。

メッシュや振動子を綿棒、ピンなどで突いたりしないでください。

- ・破損し、使用できなくなります。

薬液ボトルやメッシュキャップを水道水で洗う場合は、流水で洗わないでください。

- ・破損し、使用できなくなります。



本体や専用ACアダプタ、薬液ボトル、メッシュキャップを落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。

- ・破損し、使用できなくなったり感電の原因となります。

専用ACアダプタ以外は使用しないでください。また破損したACアダプタは使用しないでください。

- ・火災、感電、本体の故障の原因となります。

専用ACアダプタは必ずAC100Vで使用してください。

また、タコ足配線はしないでください。

- ・火災や漏電、感電の原因となります。

分解や修理、改造をしないでください。

- ・感電や漏電、火災、けがの原因となります。



安全上のご注意

お願い

- 使いきった乾電池はすぐに新しいものと交換してください。
- 種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池と充電電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池の ⊕ ⊖ を間違えないようにしてください。
- 市販のアルカリ乾電池、マンガン乾電池、ニッケル水素電池以外の電池を使用しないでください。
- 充電電池を充電するときは、市販の充電器を使用してください。
(専用ACアダプタは充電器ではありません。)
- 電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持っておこなってください。
- 本体や専用ACアダプタ、薬液ボトルの電極は清潔に保ってください。
- ご使用後毎回、メッシュ、振動子に薬液が残らないように確実に洗浄してください。
薬液ボトル、メッシュキャップや振動子はきれいな水道水や市販の精製水で洗浄してください。
濁った水や市販のミネラルウォーター、井戸水などは使用しないでください。
・メッシュの穴が詰まり、噴霧しなくなります。
- 各部品の洗浄・消毒後は十分に乾燥させてから組み立ててください。
- お手入れにはベンジン、シンナーは使用しないでください。
・本体が破損する可能性があります。
- 本体や専用ACアダプタ、薬液ボトル、メッシュキャップを電子レンジ内で、乾燥したり、煮沸しないでください。
・故障の原因となります。
- 高温多湿、直射日光のあたる場所には置かないでください。
- 薬液ボトルに薬液や水を入れたまま放置したり、携帯しないでください。
・薬液がこぼれ、本体を傷めたり周囲を汚す恐れがあります。
- 長期間（3ヵ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。

商品の特長

- 新しく採用した合金メッシュとチタン振動子で、さらなる高効率噴霧が実現しました
- ポケットサイズでどこでも手軽に持ち運びが可能になりました
ポケットサイズでどこでも手軽に持ち運びできます。(当社NE-U14体積比 約50%)
- さまざまな角度で吸入することが可能になりました
新ボトル構造により、さまざまな角度で吸入することができ、安定した噴霧を実現します。
※本体を水平面上に立てたときなど、振動子部分が薬液に浸っていないときは噴霧しないことがあります。

商品の構成 商品をご確認ください。

箱の中には次のものが入っています。万一、不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンター(ネプライザ窓口) (☎電話 0120-84-6606) までご連絡ください。

- 本体カバー
- 本体
- 薬液ボトル
- メッシュキャップ 2個 (メッシュ付き)
- マスクアダプタ
- マウスピース
- 吸入マスク(小) (ゴムひも付き)
- 専用ACアダプタ
- ソフトケース
- お手入れ説明DVD
- 取扱説明書 (品質保証書付き)
- 別売パーツの消毒について
- 医療機器添付文書
- ユーザー登録カード

吸入するには、商品の組み立てが必要です。

ご使用前に「本体を組み立てる」をお読みになり、組み立てかたのポイントを理解してください。(☞ 7～8ページ)



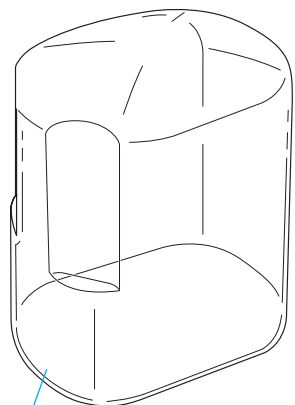
本体各部のなまえとはたらき

ご使用の前に

本体各部のなまえとはたらき

ご使用の前に

本体各部のなまえとはたらき

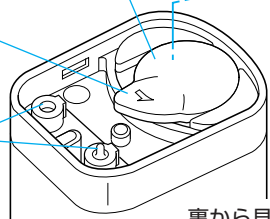


本体カバー
保管や持ち運びのときに使用します。

電池カバー取り外しレバー
電池カバーの開閉に使用します。

ACアダプタの電極接続部
本体とACアダプタの電極を接続します。

電池カバー



裏から見た図です。

メッシュキャップ
霧をつくる合金のメッシュが内部に装着されています。
※消耗部品です。

メッシュキャップカバー
メッシュを保護するためのカバーです。

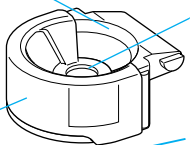
薬液注入口
メッシュキャップを取り外して薬液を入れます。

振動子
先端部が高周波で振動し、薬液をメッシュの穴から押し出します。

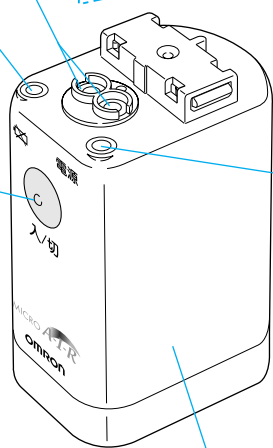
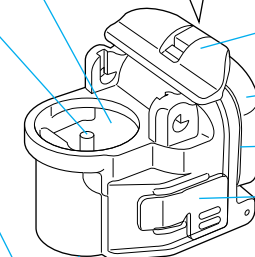
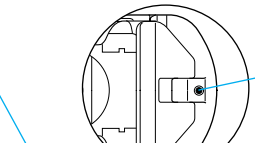
電極
本体と薬液ボトルをつなぐ接点です。

電池交換表示灯
電池の容量が少なくなると、だいたい色のランプが点滅します。

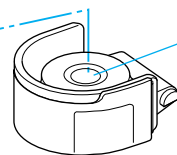
スイッチ
押して、電源を入れたり切ったりします。



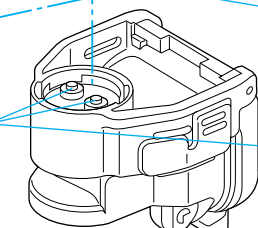
上から見た図です。



本体



裏から見た図です。



裏から見た図です。

噴霧口
霧の出口です。



メッシュ
微細な穴から効率のよい噴霧を実現します。
※非常に精密な部品です。大切に取扱ってください。

空気穴
噴霧を安定させるための穴です。

薬液ボトルキャップ固定レバー
ボトルキャップを開けるときに使うレバーです。
※洗浄時以外は、開けないでください。

薬液ボトルキャップ

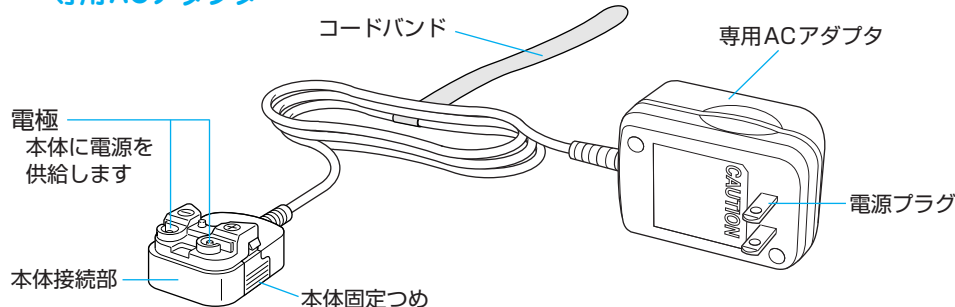
薬液ボトル
薬液が入るボトルです。

薬液ボトル取り外しボタン
両側のボタンを押して薬液ボトルを本体から、取り外します。

電極
本体と電源の接続をします。

電源表示灯
電源が入ると、みどり色のランプが点灯します。

専用ACアダプタ



本体を組み立てる

ご使用前の前に

本体を組み立てる

まず、組み立てかたを確認してください

この商品は、各部品を組み立ててから使います。
部品を取り付けるときに、かたく感じるかもしれませんが、これは、薬液がこぼれないように工夫しているためです。

ご使用前には洗浄・消毒をしてください。
洗浄・消毒後、乾燥させてからご使用ください。 (👉 15~20ページ)

1 薬液ボトルにメッシュキャップを取り付ける

※メッシュキャップは逆に差し込まないでください。

垂直に差し込む

ここを合わせる

ボトルキャップは開けない

メッシュキャップと薬液ボトルは確実に閉めます
※パッキンが効くようになり閉めてください。

メッシュキャップはフタの役目をしていきます。

ぐっ

緩指で押す

取り付けができました

噴霧口に指を入れない
メッシュの下側をさわらない

2 薬液ボトルを本体に取り付ける

※正しく取り付けられていないと電源が入りません。
※電極が極度に汚れているときは、正常に霧が出ません。
このようなときは、汚れを拭き取ってください。(👉 19ページ)

ボトルの裏や本体上部が濡れている場合は拭き取ってください。

カチッ

本体に取り付ける

取り付けができました

※薬液ボトルを取り付けてから持ち運ぶときは、薬液ボトルを持たずに本体を持ってください。

3 マスクアダプタを本体に取り付ける

マスクアダプタにマウスピース、または吸入マスク (小) を取り付ける

■ 吸入マスク (小) の取り付けかた

上からしっかりとかぶせる

取り付けができました

■ マウスピースの取り付けかた

奥まで差し込む

奥まで差し込む

奥まで差し込む

口径の大きい方が上です

取り付けができました

取り付けができました

すぐお使いになるかたは・・・

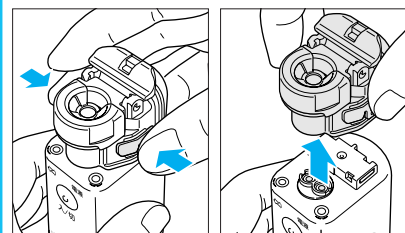
図のようにマスクアダプタ、マウスピースまたは吸入マスク (小) を取り外しておいてください。



組み立てが終わってもすぐに使用しないかたは・・・

ソフトケースに入れるか、清潔な場所に保管しておいてください。

本体から薬液ボトルを取り外すとき



薬液ボトルからメッシュキャップを取り外すとき

噴霧口に指を入れない
メッシュの下側をさわらない

ご使用前の前に

本体を組み立てる

電源の準備

ご使用の前に電源を接続してください。

電源は、専用ACアダプタまたは電池（別売）をご使用ください。

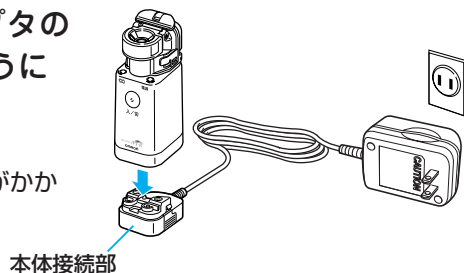
専用ACアダプタの使いかた

この専用ACアダプタは充電器ではありませんので、ご注意ください。

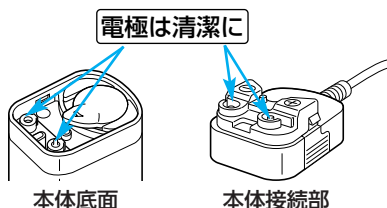
1

本体に専用ACアダプタの本体接続部を図のようにして取り付ける

※カチッと音がして、つめがかかるまで押し込みます。



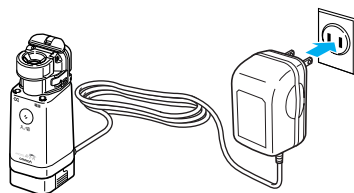
※電極が極度に汚れているときは、正常に霧が出ません。このようなときは、汚れを拭き取ってください。



2

専用ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込む

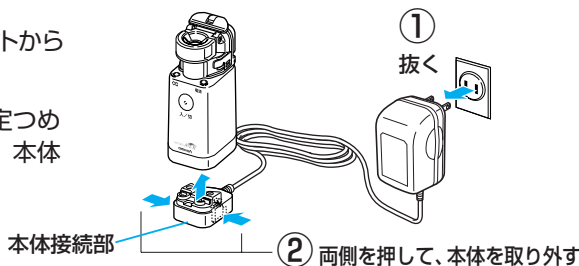
接続が完了しました。



本体から専用ACアダプタを取り外すとき

①電源プラグをコンセントから抜きます。

②本体接続部の本体固定つめの両側を指で押して、本体を取り外します。



電池（別売）の入れかた

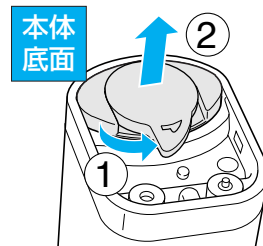
電池は付属していません。市販のアルカリ乾電池単3形2本をご使用ください。ニッケル水素電池（充電電池）でもご使用になれます。ニッケル水素電池は、市販の充電器で繰り返し充電ができて経済的です。

1

電池カバーを外す

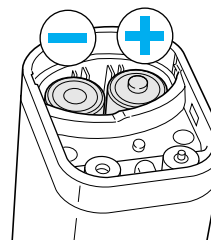
電池カバー取り外しレバーを①矢印方向に軽く回し、②電池カバーを外します。

※電池が入っていないときは、少し外しにくくなっています。



2

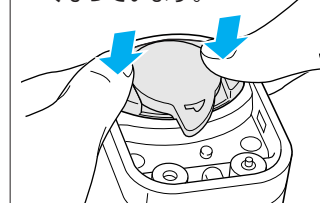
乾電池を電池表示マークに従って⊕⊖を正しく入れる



3

電池カバーを取り付ける
電池カバーを電池収納部にはめ込み、カチッと音がして、つめがかかるまで押し込みます。両端をしっかり押し込んでください。

※水滴を入りにくくするため固くなっています。



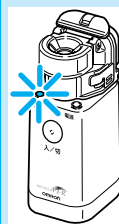
電池の寿命と交換について

■アルカリ乾電池をご使用のとき
約8日間吸入できます（1日30分使用）。

電池交換表示灯（だいだい色）が点滅→まもなく電池が切れます。2本同時に新しい乾電池と交換してください。

点灯→電池切れです。噴霧しなくなりますので、すみやかに2本同時に新しい乾電池と交換してください。

※マンガン乾電池も使用できますが、電池の寿命が極端に短くなります。



■ニッケル水素電池をご使用のとき
約8日間吸入できます（満充電状態、1日30分使用）。

電池交換表示灯（だいだい色）が点滅→充電電池の残量がありません。噴霧しなくなりますので、すみやかに市販の充電器で充電してください。

※専用ACアダプタには充電機能はありません。充電電池を充電するときは、ご使用の電池にあった市販の充電器をご使用ください。

お願い

- 使い切った乾電池はすぐに新しいものと交換してください。
- 長期間（3ヵ月以上）使用しないときは、乾電池や充電電池を取り出しておいてください。電池を入れたまま長期間使用せず放置しておく、電池から液が漏れ出し、機器が故障する恐れがあります。
- 指定以外の電池の使用および、古い電池と新しい電池や違う種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ⊕⊖を間違えないようにしてください。
- 取り扱いに関しては、乾電池に記載されている注意事項をよくお読みください。
- 使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

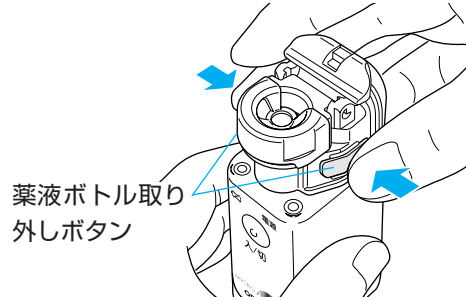
薬液の入れかた

マスクアダプタ、マウスピースまたは吸入マスク（小）を取り外して薬液を入れます。

正しい使いかた

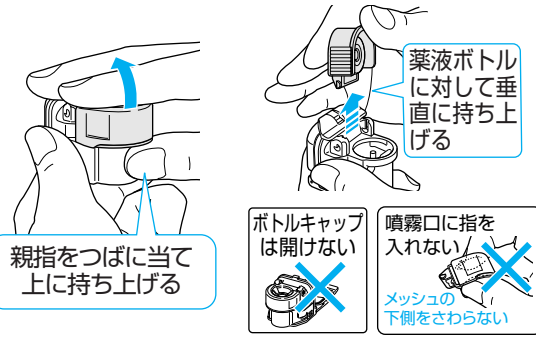
1 本体から薬液ボトルを取り外す

両側の薬液ボトル取り外しボタンを押し込み、固定を解除して上方向に持ち上げて取り外します。



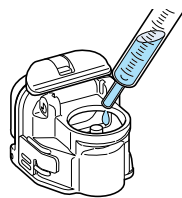
2 メッシュキャップを取り外す

薬液ボトルを包みこむように持ちます。



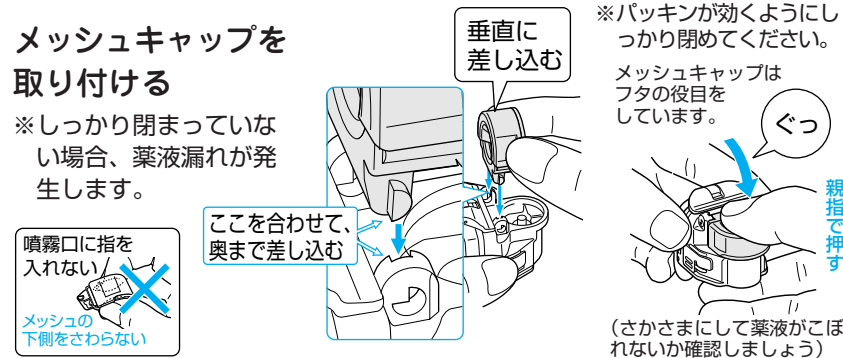
3 薬液を入れる

図のように薬液を入れます。
※薬液は最大7mLまで入れることができます。



4 メッシュキャップを取り付ける

※しっかり閉まっていない場合、薬液漏れが発生します。

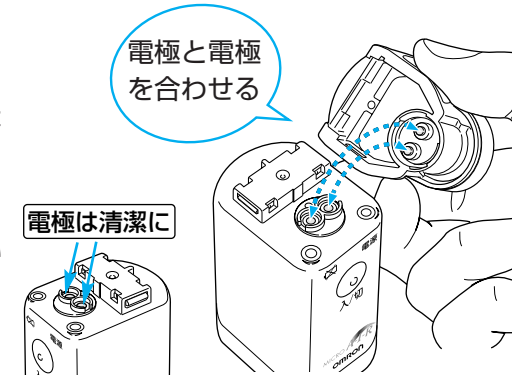


11

5

薬液ボトルを本体に取り付ける

※正しく取り付けられていないと電源が入りません。
※電極が極度に汚れているときは、正常に霧が出ません。このようなときは、新しいガーゼに水をしみこませて汚れを拭き取ってください。

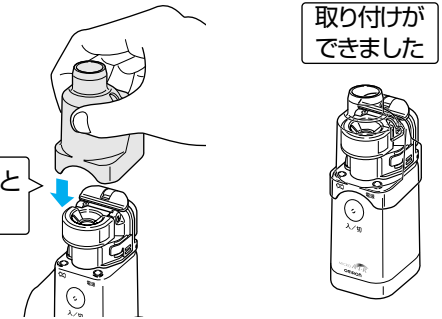


正しい使いかた

6

マスクアダプタを取り付ける

上からしっかりとかぶせる



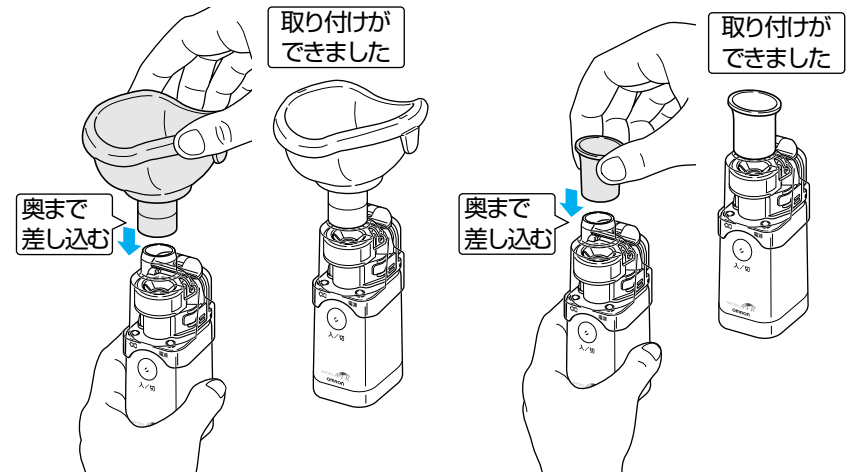
薬液の入れかた

7

吸入マスクまたはマウスピースを取り付ける

■吸入マスク（小）の取り付けかた

■マウスピースの取り付けかた



12

噴霧モードの選びかた

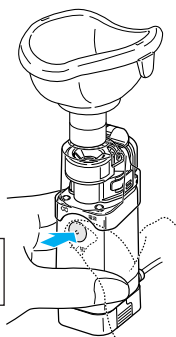
この商品は、スイッチの押しかたで噴霧モードの選択ができます。

連続噴霧モード

スイッチを押してすぐに（約1秒以内）離すと、**連続噴霧モード**になります。

再度スイッチを押すと、噴霧が止まります。

押してすぐ離す
(約1秒以内)



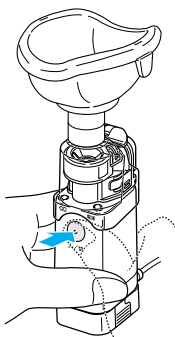
マニュアル噴霧モード

スイッチを押し続ける（約2秒以上）と、**マニュアル噴霧モード**になります。

スイッチを押している間だけ噴霧し、離すと止まるモードです。

呼吸にあわせた吸入ができます。

押し続ける
(約2秒以上)



※噴霧中は電源表示灯（みどり色）が点灯します。

吸入のしかた

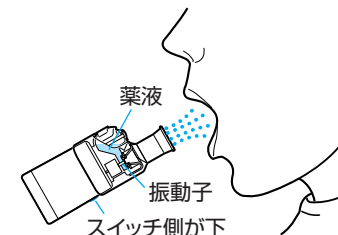
1

本体を手に持ち、楽な姿勢で吸入する

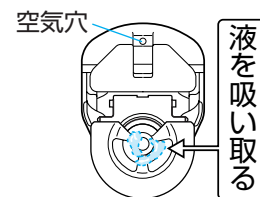
本体（スイッチ側）を手前にして、軽く傾けてください。

振動子部分が薬液に浸るようにしてください。本体を水平面上に立てたときなど、振動子部分が薬液に浸っていないときは噴霧しないことがあります。

吸入時以外は傾けないでください。
薬液がこぼれる恐れがあります。



※メッシュの上に薬液やよだれが溜まると噴霧が停止します。マスクアダプタ、吸入マスクまたはマウスピースを取り外した後、いったんスイッチを切り新しいガーゼで液を吸い取ってください。（界面活性の高い薬液では、メッシュの穴やボトルキャップから薬液がにじみ出すことがあります。また空気穴から薬液がこぼれることがあります）



△注意

メッシュや振動子を綿棒、ピンなどで突いたりしないでください。
・破損し、使用できなくなります。



※薬液溶解剤や去痰剤など界面活性や粘性の高い薬液では、噴霧量が少なくなることがあります。

※振動子が薬液に浸っていない状態でスイッチを入れて動作させると
①電池寿命が短くなったり、電池交換表示灯が点滅したり点灯したりすることがあります。

→本体を傾けて振動子部分が薬液に浸っていることを確認してからスイッチを入れて吸入を始めてください。

→吸入口の振動子部分が薬液に浸るようにしてご使用ください。

→薬液を噴霧し終わったら、ただちに電源を切ってください。

②金属音が発生することがありますが異常ではありません。

2

吸入が終わったら、スイッチを押して電源を切る

※専用ACアダプタを使用しているときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。（☞ 9ページ）

吸入後のお手入れ

吸入後は、毎回必ず洗浄して保管してください

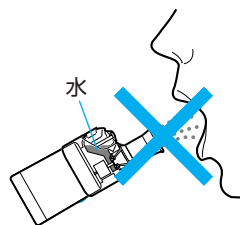
吸入後、毎回洗浄しなかった場合、薬液が乾燥、固着し薬液の噴霧が正常におこなわれなくなることがあります。このようなときはメッシュキャップを煮沸洗浄して、固着した薬液を取り除いてください。(☞ 17・18ページ)

1

薬液ボトルに水を入れ、水を噴霧する

使用後はメッシュに残った薬液などの乾燥、固着を防ぐために、薬液ボトルに水を入れ、1～2分水を噴霧してください。

※薬液が残っているときは、薬液を捨ててください。(☞ 16ページ)

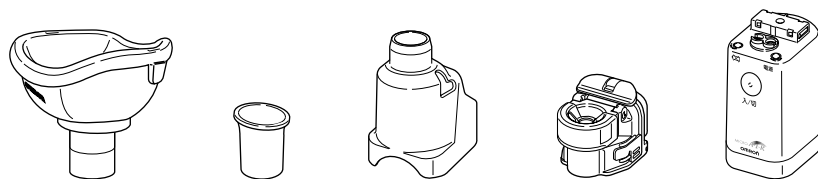


※吸入はしないでください。

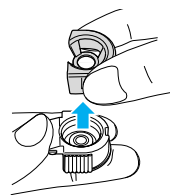
2

本体から部品を取り外す

吸入マスクまたはマウスピース、マスクアダプタ、薬液ボトルを本体から取り外します。(☞ 8ページ)



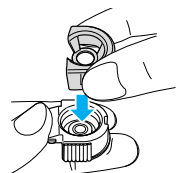
メッシュキャップカバーの取り外しかた



洗浄時に図のようにしてメッシュキャップから取り外すことができます。

※メッシュキャップの中に指を入れないでください。

※洗浄後は必ずメッシュキャップに取り付けておきます。



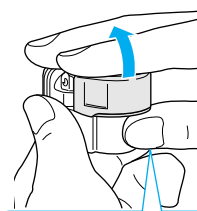
噴霧口に指を入れない
メッシュの下側をさわらない

3

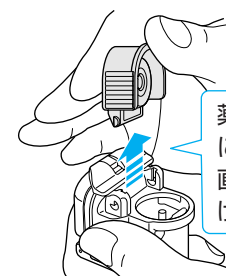
残った薬液を捨てる

メッシュキャップを取り外して、薬液を捨て、薬液ボトルキャップを開けます。

①

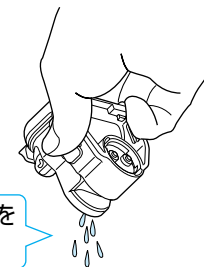


親指をつばに当て上に持ち上げる



薬液ボトルに対して垂直に持ち上げる

②



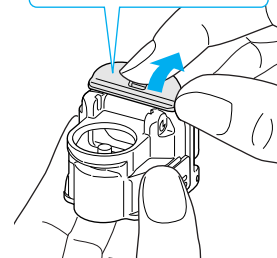
残った薬液を捨てる



噴霧口に指を入れない
メッシュの下側をさわらない

③

薬液ボトルキャップ固定レバーを外して開ける



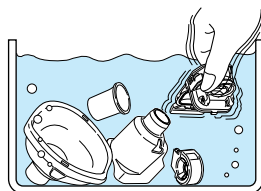
4

十分に水洗いする

吸入マスクまたはマウスピース、マスクアダプタ、薬液ボトル、メッシュキャップをやさしくゆすぶるように水洗いしてください。

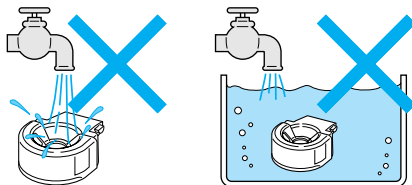
※特に薬液溶解剤や去痰剤など、界面活性や粘性の高い薬液は、メッシュに薬液が残りやすいため、入念に洗浄してください。

※本体には水がかからないようにしてください。

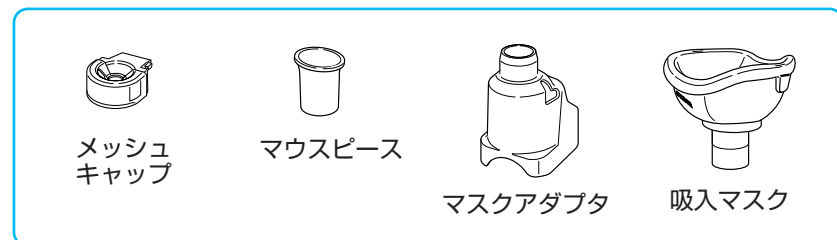


メッシュキャップは、**流水で洗わないでください。**

※メッシュがこわれます。ボールなどに水をためて軽くふりながらやさしく洗ってください。



下記の部品は、煮沸洗浄が可能です。

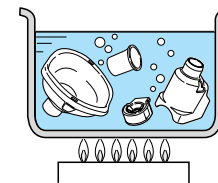


メッシュは目づまりを防ぐために、少なくとも週に一度は煮沸しましょう。

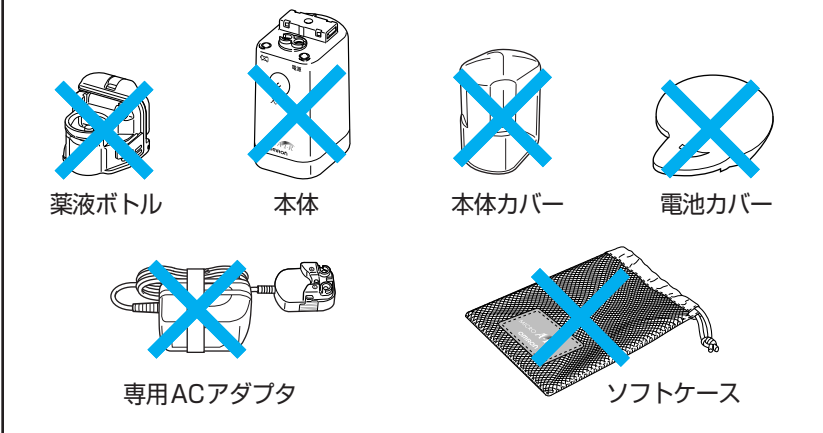
他の部品についても、清潔にお使いいただくために、週に一度は煮沸洗浄することをおすすめします。

煮沸洗浄のしかた

- ① 十分な水を入れた容器の中に、煮沸洗浄できる部品を入れ沸騰させます。
- ② 沸騰したらそのまま10～30分煮沸します。



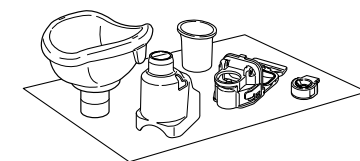
煮沸洗浄できない部品



5

十分に乾燥させる

水洗いが終わったら、すぐに水分を新しいガーゼで拭き取って、十分に乾燥させてください。



※電子レンジによる乾燥は、絶対にしないでください。

お願い

ティッシュペーパーや布などでは、絶対に拭き取らないでください。

- ホコリや糸くずがメッシュに残り、噴霧に影響することがあります。

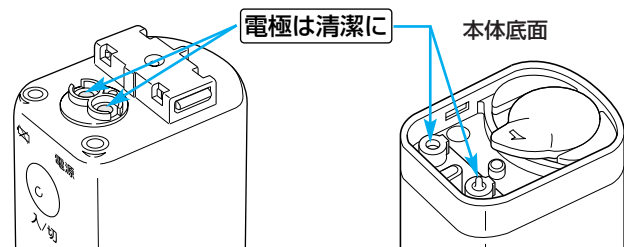


6 本体の汚れを拭き取る

本体の汚れは新しいガーゼで拭き取ってください。
汚れのひどいときは新しいガーゼに水をしみこませたあと、よく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと別の新しいガーゼで、から拭きしてください。

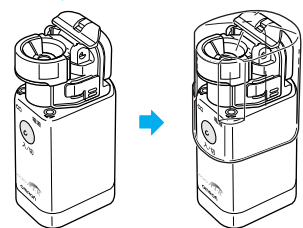
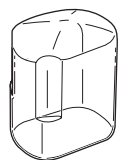
お願い
本体をベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品で拭かないでください。

使用後は毎回、新しいガーゼに水をしみこませて電極部を拭き取ってください。
※薬液やホコリが付着していると、噴霧に影響することがあります。



7 清潔な場所に保管する

組み立てた後、本体カバーをかぶせて清潔な場所に保管してください。



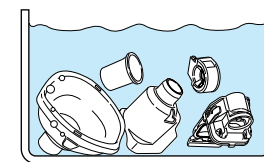
警告
洗浄・消毒した部品は、すみやかに乾燥させた上、必ず清潔な場所に保管してください。
・雑菌が繁殖し、感染する恐れがあります。

※不用意に電源が入るのを防ぐために、使用しないときは本体に本体カバーをかぶせてください。

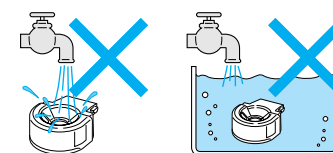
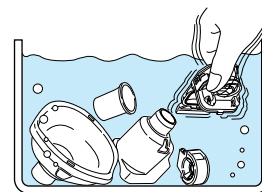
1 0.1%溶液にうすめた*、逆性石けん液（オスバンSなど）に、10分間浸漬します。

*うすめかたは、逆性石けん液の取扱方法に従ってください。
※長時間、液に浸漬したまま放置しないでください。

下記の部品は、消毒が可能です。
薬液ボトル
メッシュキャップ
マウスピース
マスクアダプタ
吸入マスク

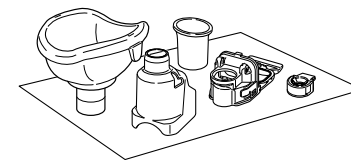


2 取り出して、水洗いします。



※メッシュキャップは流水で洗わないでください。

3 水分を新しいガーゼで拭き取り、すみやかに乾燥させます。



注意
ミルトンなどの次亜塩素酸ナトリウム系の消毒液で消毒しないでください。
・メッシュが錆びて使えなくなります。

メッシュキャップの交換について

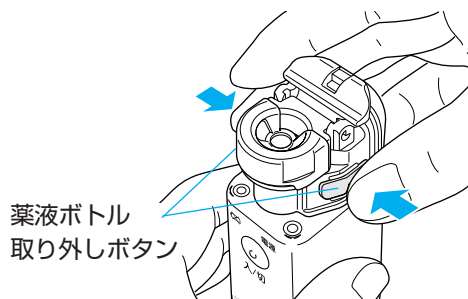
メッシュキャップは通常約1年間ご使用いただけます(当社試験結果による)。ただし、ご使用の状態によっては1年以内でも噴霧しなくなることがあります。また、煮沸しても噴霧しなかったり、霧の出が極端に弱くなる場合があります。このようなときにはメッシュキャップを新しいものと交換してください。

(※メッシュキャップは消耗部品です。)

メッシュキャップのお求めや、付属の部品を破損、紛失したときはオムロンお客様サービスセンターにてお求めいただけます。(👉 25ページ)

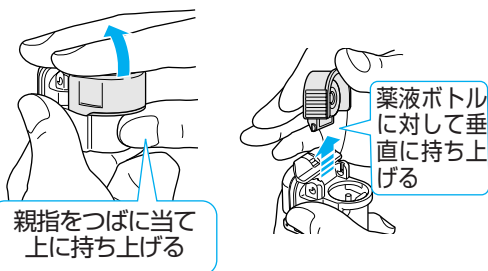
1 本体から薬液ボトルを取り外す

※両側の薬液ボトル取り外しボタンを押し込み、固定を解除して上方向に持ち上げて取り外します。



2 薬液ボトルからメッシュキャップを取り外す

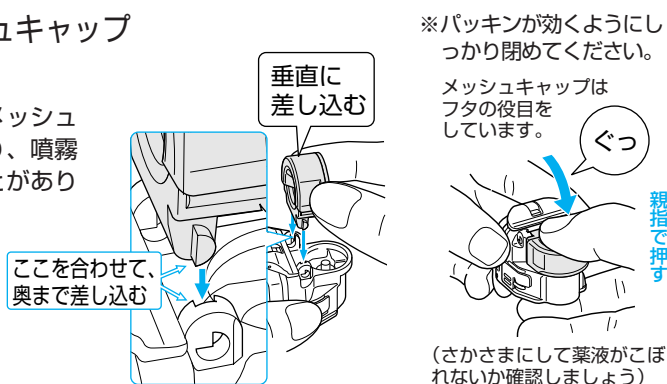
噴霧口に指を入れない
メッシュの下側をさわらない



3 新しいメッシュキャップを取り付ける

※ご使用になるメッシュキャップにより、噴霧量が変わることがあります。

噴霧口に指を入れない
メッシュの下側をさわらない



携帯のしかた

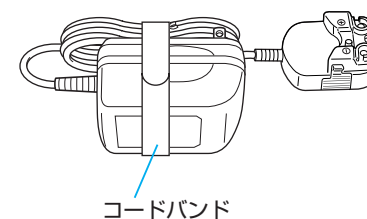
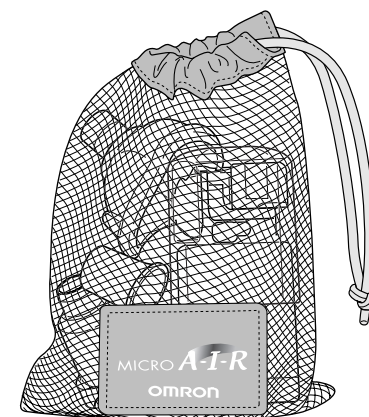
ソフトケースにはマウスピースや吸入マスクなども一緒に入れて携帯することができます。

※この商品を携帯するときは、誤って電源が入ってしまうのを防ぐために、本体に本体カバーをかぶせてください。

※ソフトケースが汚れたときは、洗濯してください。

※ソフトケースには、専用ACアダプタを一緒に入れないでください。本体が傷つく恐れがあります。

専用ACアダプタは、電源コードをまとめ、コードバンドで専用ACアダプタ本体に図のように束ねておいてください。

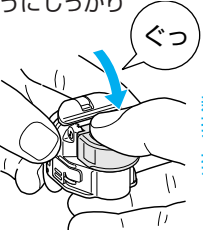
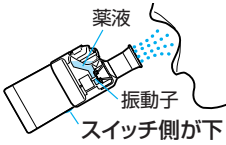


お願い

薬液ボトルに薬液や水を入れたまま放置したり、携帯しないでください。
• 薬液がこぼれ、本体を傷めたり周囲を汚す恐れがあります。
高温多湿、直射日光のあたる場所には置かないでください。

おかしいな?と思ったら

ご使用中に異常が生じた場合には、まず次の点をお調べください。

こんなとき	考えられる原因	直し方
薬液が漏れる 噴霧量が落ちた 霧の出かたが極端に少ない	メッシュキャップがしっかり閉まっていない	しっかり閉まっていないと薬液が漏れます パッキンが効くようにしっかり閉めてください  メッシュキャップはフタの役目をしています 親指を押す
	スイッチ側を下にしていない	振動子部分が薬液に浸るようにスイッチ側を下にしてください  薬液 振動子 スイッチ側が下
	薬液ボトルを煮沸した	薬液ボトルは煮沸できません オムロンお客様サービスセンターで別売の薬液ボトルをご購入ください (☞ 25ページ)
	メッシュが汚れている	メッシュキャップを煮沸洗浄し、汚れを落としてください (☞ 17・18ページ)
	よだれなどでメッシュが目づまりしている	※それでも回復しない場合は新しいメッシュキャップと交換してください (☞ 21ページ)
	電池交換表示灯が点滅/点灯し、電池が切れかかっている/切れている	新しい乾電池と交換してください (☞ 10ページ)
	電源表示灯が点灯せず、噴霧しない	乾電池や充電電池の⊕⊖が間違っている
乾電池の容量が減っている		新しい乾電池と交換してください (☞ 10ページ)
充電電池の容量が減っている(充電電池(ニッケル水素電池)使用のとき)		市販の充電器で充電するか、新しい充電電池と交換してください
専用ACアダプタがコンセントや本体接続部に正しく接続されていない		専用ACアダプタを本体から取り外し、もう一度正しく取り付けください (☞ 9ページ)
ACアダプタの本体接続部の接点汚れている		電極が汚れていると、正常に霧が出ません。汚れを拭き取ってください (☞ 9ページ)
薬液ボトルが本体に正しく取り付けられていない		正しく取り付けてください (☞ 12ページ)

こんなとき	考えられる原因	直し方
電源表示灯は点灯するが、噴霧しない	薬液ボトルを煮沸した	薬液ボトルは煮沸できません オムロンお客様サービスセンターで別売の薬液ボトルをご購入ください (☞ 25ページ)
	薬液ボトルに薬液が入っていない	薬液を入れてください (☞ 11ページ)
	メッシュが薬液やよだれなどで極端に汚れている	メッシュキャップを煮沸洗浄し、汚れを落としてください (☞ 17・18ページ) ※それでも回復しない場合は新しいメッシュキャップと交換してください (☞ 21ページ)
	メッシュが破損している	新しいメッシュキャップと交換してください (☞ 21ページ)
	薬液が薬液ボトルに供給されていない(振動子に薬液が触れていない)	本体(スイッチ側)を手前に軽く傾けてご使用ください (☞ 14ページ)
	本体の電極部分に薬液や水などが溜まっている	薬液や水などを吸い取ってください (☞ 14ページ)
乾電池の消耗が早い	本体の電極部分が汚れている	汚れを拭き取ってください (☞ 19ページ)
	乾電池が古い	乾電池には電池寿命があります。購入前に、乾電池の有効期限などを確認して購入してください 新しい乾電池でも乾電池のメーカーによって容量に差があります。乾電池を取り替えても乾電池の消耗が早い場合は有名メーカー一品のご使用をおすすめします
	薬液ボトル内に薬液が入っていない状態で電源を入れた	薬液を入れていないときは、電源を入れないでください。空運転は機器の破損や電池寿命が短くなる恐れがあります
	持ち運び中に電源が入ってしまった	使用しないときは、本体に本体カバーをかぶせてください (☞ 19ページ)
	不用意にスイッチを押してしまった	
	マンガン乾電池を使用している	アルカリ乾電池でご使用ください (☞ 10ページ)

※上記の方法でも、正常に動作しない場合はオムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。(☞ 25ページ)
また、故障等によりご使用になれない場合は、すぐに医師にご相談ください。

お問い合わせ先

おかしいな?と思ったら

「おかしいな?と思ったら」23・24ページをもう一度ご確認ください。それでもお分かりいただけなかった場合は、下記のお客様サービスセンターにお問い合わせください。



商品は別売品は

修理・商品に関するお問い合わせ
別売品・消耗部品のお求めは

オムロンお客様サービスセンター (ネブライザ窓口)

電話 **0120-84-6606** 通話料無料

FAX **0120-10-1625** 通信料無料

受付時間 9:00～19:00 (土・日・祝日は9:00～17:00、年末年始除く)
※システムのメンテナンスなど都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。



別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。

オムロンインターネットパーツセンター

<http://shop.healthcare.omron.co.jp>

24時間受け付けています。(通信料、送料はお客様ご負担となります)

オムロン健康商品ホームページ

<http://www.healthcare.omron.co.jp/>

※通信料はお客様ご負担となります。

仕様／別売品について

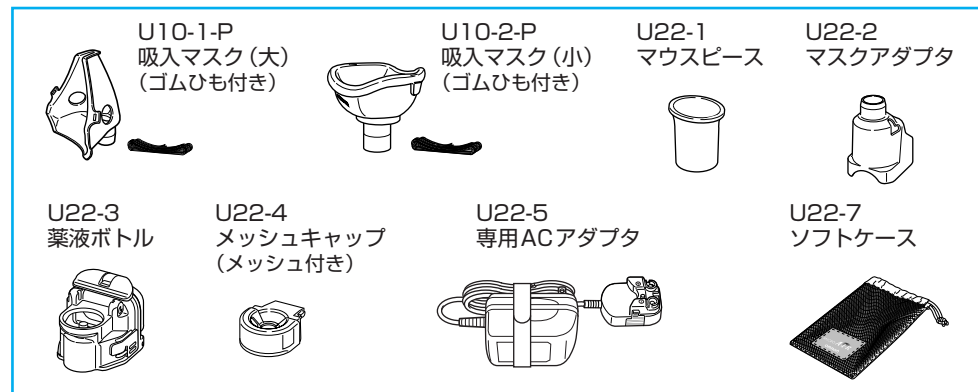
仕様

医療機器届出番号	26B1X10002000003
類別	機械器具76医療用吸入器
一般的名称	超音波ネブライザ
医療機器分類	一般医療機器
販売名	オムロンメッシュ式ネブライザ NE-U22
電源	AC100V 50/60Hz (専用ACアダプタ使用)、DC3V (単3形アルカリ乾電池2本) または、DC2.4V (単3形ニッケル水素電池2本)
消費電力	約1.5W*
超音波発振周波数	約180kHz
噴霧能力	0.25mL/分以上*
噴霧粒子径	MMAD約5μm (CEN/TC215準拠 自社測定値)
薬液ボトル容量	最大7mL
外形寸法	幅38×高さ104×奥行き51mm
質量	約97g (電池含まず)
乾電池寿命	連続約4時間* 1日約30分使用で約8日間 (アルカリ乾電池使用時)
使用温湿度	10～40℃ 30～85%RH
付属品	吸入マスク(小)、マウスピース、マスクアダプタ、ソフトケース、予備メッシュキャップ、専用ACアダプタ、取扱説明書(品質保証書付き)、別売パーツの消毒について、お手入れ説明DVD、医療機器添付文書、ユーザー登録カード
製造販売元	オムロンヘルスケア株式会社 住所：〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地 電話：0120-84-6606 (オムロンお客様サービスセンター (ネブライザ窓口))

*常温(23℃)の場合、生理食塩水噴霧時。(薬液の種類などにより変化します)
※低温になると、噴霧能力が低下します。
※電源を入れてから約30分後に自動的に電源が切れる機能がついています。
※改良のため、仕様および外観を予告なく変更することがあります。

EMC 適合 本製品はEMC規格IEC 60601-1-2:1993に適合している。

別売品



別売品のお求めは、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。(P.25ページ)